

令和7年度 第2回 防府市地域福祉推進協議会 会議結果 要旨等

日 時	令和7年10月31日（金） 午前10時00分～午前11時00分
場 所	防府市文化センター（市役所本館8階）
出 席 者	<p>【委員】 草平委員、長谷川委員、石田委員、吉村委員、山崎委員、大道委員、島田委員、松永委員、宮木委員、長尾委員、中村信也委員、門田委員、山野委員、湯面委員、野村委員、原田委員、林委員、中村美保委員、讚井委員 (欠席：松村委員)</p> <p>【行政等】 防府市福祉部長 防府市福祉部次長 防府市社会福祉協議会常務理事</p> <p>【事務局】 防府市福祉総務課、生活支援課、高齢福祉課、障害福祉課 防府市社会福祉協議会</p>
傍 聴 者	なし

※ 以下、会議結果については、発言等の要旨のみを簡略化しています。

1 開 会

2 あいさつ

＜市福祉部長あいさつ＞

本日の協議会では、パブリックコメントの実施を控え、その案をお示しさせていただく。委員の皆様からいただいた御意見をもとに、第4次計画の策定を推進してまいりたい。

3 議題

（1）第4次防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画（令和8年度～令和12年度）のパブリックコメント案について

＜事務局（市福祉総務課、市社会福祉協議会）説明＞

～【資料1】第4次防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画 パブリックコメント案
【資料2】第1回協議会でのご意見及びその対応について

説明～

＜委員A＞

60ページの図について、市社会福祉協議会として赤字で『日常生活自立支援』のみ記載されているが、市社会福祉協議会の包括的支援体制はこれだけではないと思う。また、福祉総合相談窓口や社会福祉法人、団体等のところにも赤字で記載があるが、市の各課のところには何も記載がないため、書き方を検討したほうがよいと思う。

＜事務局（市福祉総務課）＞

各課のところにも同じように支援を書くのか、もしくは市社協の日常生活自立支援を省くのかを検討して、どちらかの表示の方法に合わせたいと思う。

＜議長＞

60ページの図内で、市民の位置付けを記載することも検討してほしい。

＜委員B＞

20、21ページの障害がある人の状況について、様々な事情で療育手帳や精神障害者保健福祉手帳を所持していない人も多く、支援が必要な人と手帳交付数が合わないという現状がある。その実態を踏まえたうえで、いろんな計画を策定していかなければいけないのではないかと思う。

＜事務局（市障害福祉課）＞

来年度、障害福祉計画の策定作業があるため、そのような部分も可能な限り計画に反映していきたいと思う。

＜委員C＞

市民の自主的なボランティア活動というものが、この頃おろそかになっているのではないかと感じる。社会福祉協議会の活動の一端として、毎月高齢者の集まりを開催しているが、規模をもう少し大きくして、地域が頑張っていることを示してもらえればと思う。

＜委員D＞

93ページの計画策定に向けた座談会について、今回は福祉関係者のみでなく自治会も参加して意見を交わすことができて喜ばれた。計画策定のためだけではなく、またこのような機会をいただきたい。

＜事務局（市社会福祉協議会）＞

毎年、地区社会福祉協議会や民生委員の方等に力を借りながら、小地域福祉活動計画という地区の中での福祉の計画を活かした研修会を開催している。その時に自治会の方にも声をかけられるような提案をしていこうと思う。

<委員 E>

身寄りのない人等から困りごとをよく聞く。制度の狭間に陥らないように、身寄りのない人の生活の支援についても、計画に盛り込んでほしい。

<委員 A>

身寄りのない人の支援については既に国の動きがあって、今後権利擁護全般として、何らかの動きが必要になると思うので、注視しながら進めていただければと思う。

<議長>

5 ページに SDGs の図が書いてあるが、今の日本社会に合うのかどうかをもう一度考え方直しをうえで、記載の必要性を判断することが必要だと思う。

<委員 F>

16 ページのひとり暮らし世帯の数について、この図におけるひとり暮らしの基準を知りたい。例えば、母と子家族が同居して世帯分離している場合、自治会という単位でみると1世帯だが、住民基本台帳上でいうと2世帯となる。同居しているため母は本来ひとり暮らしではないと思うが、この統計上ではこのような場合もひとり暮らしという扱いになるのか。

<事務局（市福祉総務課）>

こちらの図は住民基本台帳上の数字で記載しているため、そのような場合もひとり暮らしとして扱っている。

<委員 A>

12 ページの図について、左側の地域として囲ってある部分の図がわかりにくいため、また書き方を検討してほしい。

4 その他

<事務局（市福祉総務課）説明>

本日の御意見等を反映して、11月25日から12月24日の30日間にパブリックコメントを実施、年明けの2月にパブコメ後の最終案を会議にお示しする予定。

<市社会福祉協議会常務理事あいさつ>

本協議会で審議していただいた第4次防府市地域福祉計画は、本市の福祉分野における総括的な上位計画等に位置付けており、策定については慎重に進めてきた。これまでの協議会で会長や委員の皆様方から貴重な御意見をいただいたことにより、計画の策定を進めることができた。慎重な審議をいただいたことを感謝申し上げる。